

# 第1回安城市総合交通会議 議事録

## 日時

平成27年6月12日（金）午後2時～

## 2 場所

安城市役所 第10会議室

## 3 出席委員

24名

## 4 会議内容

### 1 あいさつ

### 2 議題

- (1) 平成26年度地域協働推進事業に係る事業報告・決算について
- (2) 平成27年度地域協働推進事業に係る事業報告・決算について
- (3) 地域公共交通確保維持改善事業について
- (4) あんくるバス再編評価業務について
- (5) 高齢者・障害者のあんくるタクシー運賃助成制度について
- (6) 養下公園バス停の移動について

### 3 報告事項

- (1) あんくるバスの平成26年度利用実績について
- (2) あんくるタクシーについて
- (3) あんくるバス無料券について

■委員からの主な指摘事項と対応について

議題(1)(2)

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
<p>&lt;委員&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>バス案内人によるガイドサポート事業は本年度が7月中旬～12月下旬という事で昨年度より長い期間やられますが、金額的には安くなっていることについて何か意味があれば教えてください。どういう内訳になのか、教えてください。</li> </ul>	<p>&lt;事務局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>バス案内人については、今年度中にずっとやるという事ではなくて、期間を定めて行う予定です。また時期につきましては一番効率のいいところを決めていきたいと思います。</li> </ul>
<p>&lt;委員&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>総合案内板の設置が書かれていますが、具体的にどういう内容にするというのは決まっているのでしょうか。分かりやすい内容になっているのか知りたいと思います。</li> </ul>	<p>&lt;事務局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>デザインについてはこれから検討していく予定です。現在の案内板は観光施設の場所しか案内していませんので、ここに行くためにあんくるバス何線に乗って何分で行けるかなど交通情報等を詳しく載せたいと考えております。</li> </ul>
<p>&lt;会長&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>モビリティマネジメントを予定していますが、これからもう少し詰めていかないといけない事が多いと思います。ツールを作らないといけないでしょうし、対象地区とかモデル地区選定をどうやってやるか、もう少し整理しないとイケないです。予定は秋くらいですか。</li> <li>あとで確保維持改善計画の話もありますが、評価していくことはすごく大切です。特に行政側から見ても自分達がここまでやったけど、果たしてこれで良かったのかということがすごく大切です。それを踏まえて、この取組みが結果どうだったか最後にはまとめていただけたらと思います。この共同推進事業の補助は今年度までです。来年以降は補助金がありません。だから今挙げている4つを来年以降どうするかということは、ちゃんと評価をして、効果がありみんなが賛同出来たらやれるという仕組みにしていけないとイケません。今年は補助金半分もらったからいいですが、来年無くなったときにお金をどうするか、同じように続けていくのかの判断が出てくるはずで。そのあたりも踏まえて住民の皆さんに利用促進をお願いしていくわけです。このことも踏まえたうえで継続の話へ繋げてもらいたいと思います。</li> </ul>	<p>&lt;事務局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>7月の月上旬から準備に入って行きまして、ここで何処の地区に入っていくかなどを検討していきまして、できれば秋口くらいから業務に入って行きたいと考えております。</li> </ul>

議題(3)

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
<p>&lt;委員&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 10 番の協議会メンバーの構成員に関係都道府県という事で「愛知県地域振興部交通対策課」と記載されていますが、この4月から部の名前が変わりまして「振興部」となりました。修正をよろしくお願いいたします。</li> <li>● 安城市内を走ります地域間幹線系統という複数の市町村をまたがる名鉄バスの岡崎安城線とあんくるバスの南部線、西部線、作野線、東部線につきましては、来週開催されます愛知県のバス対策協議会で地域間幹線系統に位置づけて、国庫補助の申請を行ってまいります。</li> </ul>	
<p>&lt;委員&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● フィーダー系統という言葉の意味を教えてください。</li> </ul>	<p>&lt;事務局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域間を結ぶ大きな幹線がありまして、そこに属する所から地域をくるくると回すことによってバスのネットワークを作るといふものです。この地域間をくるくる回す路線のことをフィーダー路線と位置づけております。</li> </ul> <p>&lt;会長&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 旧の市町、平成で市町村合併がありました。その前の段階での市町村をまたいで走る路線で尚且つ15分以上で5人以上乗るといふルールがあります。その条件に合致して愛知県のバス交通対策協議会で幹線として認めてもらう、それが地域間幹線のネットワークという事です。その幹線に繋がって連絡ができていふ支線のことをフィーダー系統と呼んで補助対象にしています。それにも条件があります。</li> </ul>

議題(4)

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
<p>&lt;委員&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>アンケート用紙が【あんくるバス「0.循環線 左まわり」利用者ヒアリングシート】という事ですが、調査対象が名鉄バス安城線、あんくるバス全線の全便全利用者となっておりますが、それぞれの路線でそれぞれの路線に適した路線ごとのアンケートになるのですか。それとも対象となるのは循環線だけなのかもう一度教えてください。</li> <li>あと筆記用具などは、乗車される方がお持ちの物を使われるか、もしくはこちらで用意されるのでしょうか。</li> <li>車内で聞き取っていくということですか。</li> </ul>	<p>&lt;事務局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>このヒアリングシートは案になります。おっしゃる通り全線に乗り込みをいたしますので、例えば安祥線であれば路線名の部分が安祥線のヒアリングシートという名称で便数も各路線によって違ってまいります。例えば安祥線は6便、名鉄バスさんの安城線で何便なのかということになります。路線ごとにフォーマットは全部変えまして、それを持って各バスに乗り込むという方法を取らせていただきたいと思います。</li> <li>今回の調査につきましては、ご利用者の方にご記入していただくのではなく、調査員が全て聞き取りで行ってまいります。ご利用者の方1人ずつに、このシートによって調査委員が聞き取ってチェックをしていきたいと思っております。</li> <li>乗った停留所はわかりますので、乗ってこられた方に何処で降りるのか、前にどこで乗り継ぎしたか、そういった事を順番に聞き取りを行います。</li> </ul>
<p>&lt;委員&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>このアンケートは予算の中でどこに入るのでしょうか。</li> </ul>	<p>&lt;事務局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>総合交通会議の事業ではなく、市の予算で行いますので、こちらの会議の方の事業計画には載っていません。</li> </ul>
<p>&lt;会長&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>予定は9月でしょうか。できるだけ早めに集計と分析をお願いしたいと思います。データを入力すれば、あとは整理し分析するというぐらいのことだと思うので、出来るだけは早めに分析した上でみなさんにご報告できるようにお願いしておきたいと思っております。是非よろしく申し上げます。</li> <li>要は再編の評価をする訳です。再編を実行しただけでは足りず、評価までやらなければ意味がないと思っておりますので、是非よろしく申し上げます。</li> <li>今年の1月に同じフォーマットで一度やっていたいでいますので、やり方については経験済みですからうまくいくと思っております。それを基にして整理をしていただく、両方を比較したりすることもできると思っておりますので、是非よろしく申し上げます。</li> </ul>	

議題(5)

委員からの質問や指摘事項なし

議題(6)

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
<p>&lt;委員&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● バス停の移動ということですが、いつ移動しますか。</li> </ul>	<p>&lt;事務局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 今後植栽移植等の工事の準備もありますので順次整備をしていきまして、10月頃には移動ができるように行っていきたいと思います。</li> </ul>
<p>&lt;委員&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 作野線の方だけが変わって、同じところ通っている西部線のバス停は変わらないのですか。</li> <li>● 近くですから一度見てきます。</li> </ul>	<p>&lt;事務局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 作野線の向に西部線がございますが、西部線につきましては、歩道を歩いてこられる状況になっております。図を見ていただきます通り、作野線は歩道が付いておりませんで、狭い路肩を歩いてくる状況でございます。</li> </ul>

報告(1)

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
<p>&lt;会長&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 3月までのデータで整理をしていただいておりますが、この見方がなかなか難しいです。各路線で来て頂いて循環線に乗り継いでいただいている方がどれ位あるかという辺りが難しいです。実際に人数という概念ではなく乗降者でしょうか。だから人数という認識でいますと間違えて誤解を生んでしまう可能性があります。乗降を全部整理するところなるということで、1人1人ではありません。1人が乗り継いだ時には2人の数値にカウントしているということですから、利用者数ではなくて、乗降者数という表現の方がよろしいと思います。これからの表現の仕方だと思いますが、是非整理をしてください。分けて人数を整理するなら人数、乗降者の乗り降りの数だったら乗降数という風にした方が分かりやすいと思います。ですから、乗り継いだ方は2人にカウントしているということでございます。</li> </ul>	

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
<p>&lt;会長&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 朝の時間短縮が大きく影響しているのか、夕方なのか分かりにくいのですが、なにか運転手さんとか事業者さんからのヒアリングなどはされて、どういう状況なのか把握されているのでしょうか。</li> <li>● 運転手さんの確保というのが大変だということはもうタクシー事業者さんだけでなくバス事業者さんも同じ様なことだとテレビでやっていました。いろいろ課題が多いと思います。</li> <li>● あんくるタクシーをご利用している方はあんくるバスにも乗っていたと思います。しかし、あんくるタクシーが利用出来ないからバスも利用出来なくなったという事なのかどうかという辺りも整理していかないといけません。目的地が変わったなら条件は変わりますが、今まで利用されていた方が利用出来なくなってしまうということになると、これは少し考えて行かないといけません。私たちがどういう仕組みがやれるかという辺りは少し勉強しないといけないと思います。タクシー事業者さんをお願いして出来ないなら辞めるという話だったらここで議論する必要ない訳です。是非知恵を出し合って何かの手で出来ないものか、逆に言えば他のタクシーさんも含めてお知恵を頂くという事もありうると思います。ご利用の状況がどうなったか追跡するような事も必要かもしれません。すごくお金をかけてやらないといけないという事ではないですが、今までサービスを受けておられた方がこのサービスが無くなる事によってどういう影響が出てきたかという辺りを私たちはちゃんと把握しなければいけないと思います。人数が減ったからどうだということも大切ですが、本来はみなさんの生活が維持できるまたはみなさんの日常生活が向上するということに目標をもっている訳です。その生活へどれだけ影響があったなら何か考えないといけないですし、時間帯を10時までずらしても生活に大きい影響があった訳ではないという方だったら許してくださいという話しになるかもしれません。しかし、その方が動けなくなってしまったという話しになるとこれは大変なことになります。地域限定で運行されていますから、町内会とか地域の人たちからお話しを聞いて、私たちはフォローアップしておかないといけないと思います。事務局は大変だと思いますけど、地域のみなさんにそういう投げかけをしていくという事が大切かなと思います。よろしくお願ひしたいと思います。</li> </ul>	<p>&lt;事務局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 運行に関しましては、利用の分析をいたしますと各地区によっても異なりますが、やはり以前の7時台・8時台といったところをご利用いただいていた方が圧倒的に多いというところもございます。これが無くなったことによって、うまく時間が変更出来なかったということを知っております。ただ路線によっては変更後の運行も確保できるところもございます。こういうところの利用者は大きく減っていません。それからこの4月以降ですが、今現在運行していただいている事業者の方、今運行していただいている事業者に対しましても聞き取りなど、いろんな状況についてお伺いを続けてまいりました。共通していえることが、運転手不足ということで朝の時間帯はなかなか発車ができないというような状況を知っております。</li> </ul>

報告(3)

主な質問・指摘事項	回答・対応方針
<p>&lt;委員&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 市内の小中学生に配る無料券の配布方法を教えてください。</li> <li>● 小学校の方は、運賃としては市から事業者さんに枚数に応じて払うというようなことでしょうか。</li> </ul>	<p>&lt;事務局&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● キャンペーン用のチラシを作りまして、そのチラシにきーぼー市と同じように無料券を付けまして、それを市内各小中学生1人1人に学校を通じて配布をしたいという風に今のところは考えております。</li> <li>● 枚数に応じて市から払う予定をしております。</li> </ul> <p>&lt;伊豆原&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 支局とも相談してもらった必要があるかもしれませんが、どういう仕組みがあるか、別に悪い訳ではないですが、料金補助みたいな話になりますので確認が必要かと思えます。夏休み期間中の限定商品という事であれば問題ないのかもしれませんが。市の事業という形でやっていけるのか、事業者さんへどう支払いをしていくか、そこら辺りも含めて整理をしてください。報告事項と書いてありますが、支局の方と相談して下さい。</li> </ul>